

科目コード	授業科目名	単位数・学期	受講年次	授業区分	担当教員名
90231	比較芸術学特殊研究B (偶数年度開講)	2単位 後期 (集中)	1・2	講義	榎木 野衣(非)

■テーマ

芸術の臨界点

■授業の概要

20世紀の諸芸術が残した成果を前提に、21世紀の芸術のあり方について広く考察する。
文化芸術を取り巻く情勢を勘案して内容を一部変更する可能性あり。

■到達目標

・21世紀に入り大きく変容しつつある芸術の状況に適応できる柔軟な思考能力を、従来の専門性にとらわれず柔軟に養う。

■授業計画・方法

映像や図画資料を活用してできるだけ具体的に考える材料を提供する。

- 1 はじめに
- 2 戦争と美術 (基礎編)
- 3 戦争と美術 (分析)
- 4 戦争と美術 (読解)
- 5 戦争と美術 (総括)
- 6 震災と美術 (基礎編)
- 7 震災と美術 (分析)
- 8 震災と美術 (読解)
- 9 震災と美術 (総括)
- 10 五輪と美術 (基礎編)
- 11 五輪と美術 (分析)
- 12 五輪と美術 (読解)
- 13 五輪と美術 (総括)
- 14 今後の展望
- 15 試験 (レポートの執筆) と講義のまとめ

■履修上の留意点 (授業以外の学習方法を含む)

・本講義は上記に示した通り大きく分けて三つのテーマを持っている。
講義に臨むにあたっては事前に各自が関連すると考える書籍を読んで関心を高めておくこと。

■成績評価の方法・基準

【方法】レポート (50%)、出席 (40%)、講義に取り組む姿勢 (10%)

【基準】到達目標を観点として、履修規程に定める「授業科目の成績評価基準」に則り評価する。

芸術文化学研究所 (博士課程) の学生には、専門家としての独創的かつ学術的な達成を求める。

■教科書・参考文献 (資料) 等

教科書 特定の教科書は使用しない。

参考文献 講義の中で随時示す。